

オンライン授業に関する学生アンケート結果を公表 — 大学として何ができるのか —

武蔵大学（東京都練馬区／学長 山崎哲哉）は、8 月に 2020 年度前学期のオンライン授業に関するアンケートを在学生対象に実施し、その結果を 10 月 22 日、公式 Web サイトに公表しました。また、そのアンケート結果から、大学の取り組みについても同日公表しています。

現在、2 回目のアンケートを実施しておりますが、学生の意見を真摯に受け止め、大学として何ができるのか、を常に問いながら、改善に努めてまいります。

■ アンケート実施概要と結果（一部紹介）

実施期間：8 月 1 日～18 日

調査目的：オンライン授業の現状把握および学生の意見・要望集約のため

実施方法：Google Forms 使用

調査対象数：4,517 名（全学部生 4,476 名および大学院生 41 名）

回収数：1,326 名

※公表内容はこちら <https://www.musashi.ac.jp/news/20201022-01.html>

▼アンケート回答者（無回答を除く）

学 部：経済学部 37%、人文学部 32.9%、社会学部 24.2%、経済学研究科 0.2%、人文科学研究科 0.6%

学 年：1 年次生 30.4%、2 年次生 22.3%、3 年次生 22.5%、4 年次生 19.4%、大学院生 0.5%

▼授業はどの機器で受講しましたか？

パソコン 95.6%、スマートフォン 29.0%、タブレット 10.0%、携帯電話 1.1%、その他 0.3%

▼課題の量は適切でしたか ※授業の形式ごとに回答

【資料配信・課題研究形式】（授業資料が配信され、教員の指示のもと課題を行う）

とても多い 30.4%、やや多い 37.3%、適切である 24.2%、やや少ない 1.8%、とても少ない 0.3%、該当しない 6.0%

【授業の動画・音声配信形式】（録画・録音された授業をオンデマンドで受講する）

とても多い 13.8%、やや多い 26.6%、適切である 40.3%、やや少ない 4.1%、とても少ない 3.0%、該当しない 12.2%

【授業のライブ配信形式】（定められた曜日・時限に授業映像・音声が生配信されリアルタイムで受講する）

とても多い 17.2%、やや多い 27.8%、適切である 46.6%、やや少ない 3.2%、とても少ない 1.8%、該当しない 3.4%

▼オンライン授業と対面授業ではどちらが良いですか

対面授業 33.5%、どちらかという対面授業 13.7%、どちらかというオンライン授業 11.8%、オンライン授業 12.1%、どちらともいえない 24.1%、わからない 4.7%

▼対面授業が良い理由

教員や友人とコミュニケーションが取れるから/表情をくみ取れるから/友人と切磋琢磨した方が勉強へのやる気がでるから/精神的に対面の方が、孤独感が軽減されて良い/資料配信型の授業に魅力を感じないから/オンライン授業は課題が多いから など

— 報道関係者問い合わせ先 —

武蔵大学 広報室

TEL：03-5984-3813 FAX：03-5984-3727 E-mail：pubg-r@sec.musashi.ac.jp

2022 年、武蔵学園は創立 100 周年を迎えます。



■武蔵大学 日本で初めてリベラルアーツ教育を行った旧制高等学校がルーツ

〔アクセス：西武池袋線「江古田駅」から徒歩 6 分〕

武蔵大学のルーツは、東武鉄道や東京地下鉄道（現東京メトロ）など多くの鉄道事業に携わり「鉄道王」と呼ばれた根津嘉一郎（初代、1860～1940）が、1922（大正 11）年に私財を投じて創立した日本初の私立七年制の旧制武蔵高等学校。戦後の学制改革により、1948（昭和 23）年 4 月に新制武蔵高等学校、翌年に新制武蔵大学、新制武蔵中学校が開校され、学校法人根津育英会武蔵学園として現在に至る。武蔵大学は、経済、人文、社会の 3 学部 8 学科からなる文系総合大学。一年次から 4 年間のゼミナールが必修で「ゼミの武蔵」といわれる。

2012 年には、外国語や異文化を楽しみながら学ぶことのできる国際村 Musashi Communication Village（通称 MCV）を開校、キャンパス内留学の拠点とした。

2020 年 3 月には、ロンドン大学と武蔵大学とのパラレル・ディグリー・プログラムにおいて初のロンドン大学学位取得者を輩出、グローバル教育の更なる発展に力を注いでいる。

2022 年 4 月、学園創立 100 周年を迎えるこの年に、新学部となる国際教養学部（仮称）の設置を構想中。

学長 山崎哲哉 〒176-8534 東京都練馬区豊玉上 1-26-1